

平成20年3月期 第1四半期決算概要

平成19年7月31日
中部電力株式会社

平成20年3月期 第1四半期決算

目次



第1四半期決算

➤決算概要	1
➤販売電力量	2
➤発受電電力量	3
➤個別収支比較表	4
➤個別収支比較表	5
➤個別収支比較表	6
➤連結収支比較表	7
➤連結財政状態の概要	8
➤連結キャッシュ・フロー比較表	9

年度見通し

➤主要諸元	10
➤業績見通しの概要	11
➤個別業績見通し	12
➤主要諸元の変動影響額	13

補足資料

➤経営目標	14
➤エリア内における電化住宅の普及状況	15
➤大口電力産業別販売電力量	16
➤退職給与金	17

決算概要



連結：第1四半期連結決算を実施した15年度第1四半期以来、初の増収減益
(億円, %)

	20年3月期 第1四半期 (A)	19年3月期 第1四半期 (B)	増減	
			(A - B)	(A-B)/B
売上高	5,351	5,164	187	3.6
営業利益	646	896	250	27.9
経常利益	558	757	198	26.2
四半期純利益	365	465	100	21.5

(億円未満切り捨て)

個別：第1四半期決算を実施した15年度第1四半期以来、初の増収減益
(億円, %)

	20年3月期 第1四半期 (A)	19年3月期 第1四半期 (B)	増減	
			(A - B)	(A-B)/B
売上高	5,073	4,995	78	1.6
営業利益	626	869	242	27.9
経常利益	535	750	214	28.7
四半期純利益	361	469	107	23.0

(億円未満切り捨て)

販売電力量



(億kWh, %)

		20年3月期 第1四半期 (A)	19年3月期 第1四半期 (B)	増 減	
				(A - B)	(A - B) / B
規制対象 需要	電 灯	80	80	0	1.0
	電 力	16	17	1	4.6
	計	96	97	1	1.6
自由化対象 需要	業 務 用	54	52	2	2.8
	産業用他	169	162	7	4.7
	計	223	214	9	4.2
合 計		319	311	8	2.4

発電電力量



水力発電量

湧水(出水率81.4%)により、前年同期比6億kWh減

原子力発電量

定期点検の日数が減少したことなどにより、前年同期比7億kWh増

火力発電量

これらに加え、融通受電量の減少もあり、前年同期比15億kWh増

(億kWh,%)

		20年3月期 第1四半期 (A)	19年3月期 第1四半期 (B)	増 減	
				(A - B)	(A - B) / B
自	水 力	23	29	6	21.8
	(出 水 率)	(81.4)	(103.9)	(22.5)	
社	火 力	229	214	15	7.1
	原 子 力 (設 備 利 用 率)	57 (53.6)	50 (45.6)	7 (8.0)	14.7
融	通	6	14	8	54.4
他	社 受 電	29	28	1	4.6
揚	水 用	4	3	1	28.7
合	計	340	332	8	2.6

個別収支比較表



(億円,%)

	20年3月期 第1四半期	19年3月期 第1四半期	増減	
	(A)	(B)	(A - B)	(A - B) / B
電灯電力料	4,937	4,807	130	2.7
販売電力料 託送収益等	28	52	24	46.5
その他収益	46	46	0	0.6
電気事業営業収益	5,012	4,906	106	2.2
附帯事業営業収益	61	88	27	31.4
営業収益計 (売上高)	5,073	4,995	78	1.6

販売電力量の増 115
収入単価の増 15

地帯間販売
電力料 27

(注) 億円未満切り捨て

個別収支比較表



(億円,%)

	20年3月期	19年3月期	増減	
	第1四半期 (A)	第1四半期 (B)	(A - B)	(A - B) / B
人件費	385	360	24	6.9
燃料費	1,550	1,275	274	21.5
原子力バックイント費用	92	79	12	15.7
購入電力料 託送料等	439	432	7	1.7
修繕費	455	428	27	6.5
減価償却費	725	747	22	3.0
公租公課	320	329	8	2.7
その他費用	424	418	5	1.3
電気事業営業費用	4,394	4,072	321	7.9
附帯事業営業費用	52	53	1	2.6
営業費用計	4,446	4,125	320	7.8

退職給与金 36

火力燃料費 272
(消費数量の増 85)
(消費単価の増 187)

		H19/1Q	H18/1Q
C I F 価 格	原油(\$/b)	64.5	64.9
	LNG(\$/b)	44.8	45.6
	石炭(\$/t)	64.3	61.4
為替レート		121	114

(注) 当第1四半期のCIF価格は速報値

地帯間購入 21
他社購入 + 30

汽力 57 原子力 35

送電 8 原子力 5
汽力 2 変電 2

(注) 億円未満切り捨て

個別収支比較表



(億円,%)

	20年3月期	19年3月期	増 減	
	第1四半期	第1四半期	(A - B)	(A - B) / B
	(A)	(B)		
営業利益	626	869	242	27.9
営業外収益	43	29	13	44.9
支払利息	126	131	5	4.0
その他費用	8	17	8	50.0
営業外費用	134	148	13	9.3
経常利益	535	750	214	28.7
湯水準備金	40	8	48	-
税引前四半期 純利益	575	741	166	22.5
法人税等	213	272	58	21.6
四半期純利益	361	469	107	23.0

借入減 6
金利上昇 1

(注) 億円未満切り捨て

連結収支比較表



(億円, %)

		20年3月期	19年3月期	増減	
		第1四半期	第1四半期	(A-B)	(A-B)/B
		(A)	(B)		
電気事業	営業収益(売上高)	4,997	4,891	105	2.2
	営業費用	4,368	4,043	325	8.0
	営業利益	628	848	219	25.9
その他事業	営業収益(売上高)	353	272	81	29.8
	営業費用	336	224	112	50.0
	営業利益	17	48	30	63.8
合計	営業収益(売上高)	5,351	5,164	187	3.6
	営業費用	4,705	4,267	437	10.3
	営業利益	646	896	250	27.9
	営業外収益	57	30	27	90.1
	営業外費用	144	169	24	14.7
	経常利益	558	757	198	26.2
	四半期純利益	365	465	100	21.5

[20年3月期第1四半期 連単倍率]

売上高	1.05
営業利益	1.03
経常利益	1.04
四半期純利益	1.01

(注)内部取引相殺消去後(億円未満切り捨て)

連結財政状態の概要



(億円)

	20年3月期 第1四半期末 (A)	19年3月期末 (B)	増減 (A - B)
総資産	56,704	57,017	312
負債	38,811	39,318	506
純資産	17,892	17,698	194

償却進行による減

自己資本比率	30.8 (30.4)	30.3 (29.9)	0.5 (0.5)
有利子負債残高	29,870 (29,087)	30,017 (29,250)	147 (163)
期末金利	(1.73)	(1.73)	(0.00)

(注) ()内は個別, 億円未満切り捨て

連結キャッシュ・フロー比較表



(億円)

	20年3月期 第1四半期 (A)	19年3月期 第1四半期 (B)	増減 (A - B)
営業活動による キャッシュ・フロー	1,004	857	147
投資活動による キャッシュ・フロー	514	456	58
財務活動による キャッシュ・フロー	362	414	51
フリー・キャッシュ・フロー +	490	401	89

	20年3月期 第1四半期末 (A)	19年3月期末 (B)	増減 (A - B)
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	1,106	978	128

(注) 億円未満切り捨て

年度見通し

主要諸元



[電気事業における販売の状況]

(億kWh)

		1Q決算時 19年度予想 (A)	年度決算時 19年度予想 (B)	増減 (A - B)	18年度実績
規制対象	電灯	355	355	0	347
需要	電力	73	72	1	74
	計	428	427	1	421
自由化対象	業務用	235	235	0	229
需要	産業用他	691	688	3	677
	計	926	923	3	906
合計		1,354	1,350	4	1,327
(対前年増加率)		(2.1%)	(1.7%)	(0.4%)	(1.6%)

[その他の主要諸元]

項目	1Q決算時 19年度予想 (A)	年度決算時 19年度予想 (B)	増減 (A - B)	18年度実績
原油CIF価格 (\$/b)	65程度	63程度	2程度	63.5
為替レート(インターバンク) (円/\$)	120程度	120程度	-	117
原子力利用率 (%)	59程度	59程度	-	41.5

業績見通しの概要



連結：18年度に続き、2年連続増収減益

(億円)

	1Q決算時 19年度予想 (A)	年度決算時 19年度予想 (B)	増減 (A)-(B)	18年度実績
売上高	23,750	23,600	150	22,137
営業利益	2,360	2,360	-	2,467
経常利益	1,700	1,700	-	1,786
当期純利益	1,040	1,040	-	905

個別：18年度に続き、2年連続増収減益

(億円)

	1Q決算時 19年度予想 (A)	年度決算時 19年度予想 (B)	増減 (A)-(B)	18年度実績
売上高	21,750	21,600	150	21,170
営業利益	2,230	2,230	-	2,323
経常利益	1,550	1,550	-	1,627
当期純利益	980	980	-	641

個別業績見通し



	1Q決算時 19年度予想 (A)	年度決算時 19年度予想 (B)	(億円) 増減 (A)-(B)	
売上高 (営業収益)	21,750	21,600	150	需要増 +70 収入単価の増 +80
営業費用	19,520	19,370	150	需要増に伴う燃料費の増 +30 燃料価格の上昇 +150 その他 30
営業利益	2,230	2,230	-	
営業外収益	90	90	-	
営業外費用	770	770	-	
経常利益	1,550	1,550	-	
当期純利益	980	980	-	

主要諸元の変動影響額



(億円)

	変動幅	19年度
販売電力量	1%	50
原油CIF価格	1\$/b	69
石炭CIF価格	1\$/t	12
為替レート	1円/\$	47
原子力利用率	1%	28
出水率	1%	8
金利	1%	55

(注1) 原油CIF価格影響額

LNG価格は原油価格に連動しているものの、その影響は限定的であることから、影響度合いを考慮して算定しています。

(注2) 原子力利用率影響額

原子力発電単価および火力発電平均単価を基に影響額を算定しています。

補足資料

経営目標



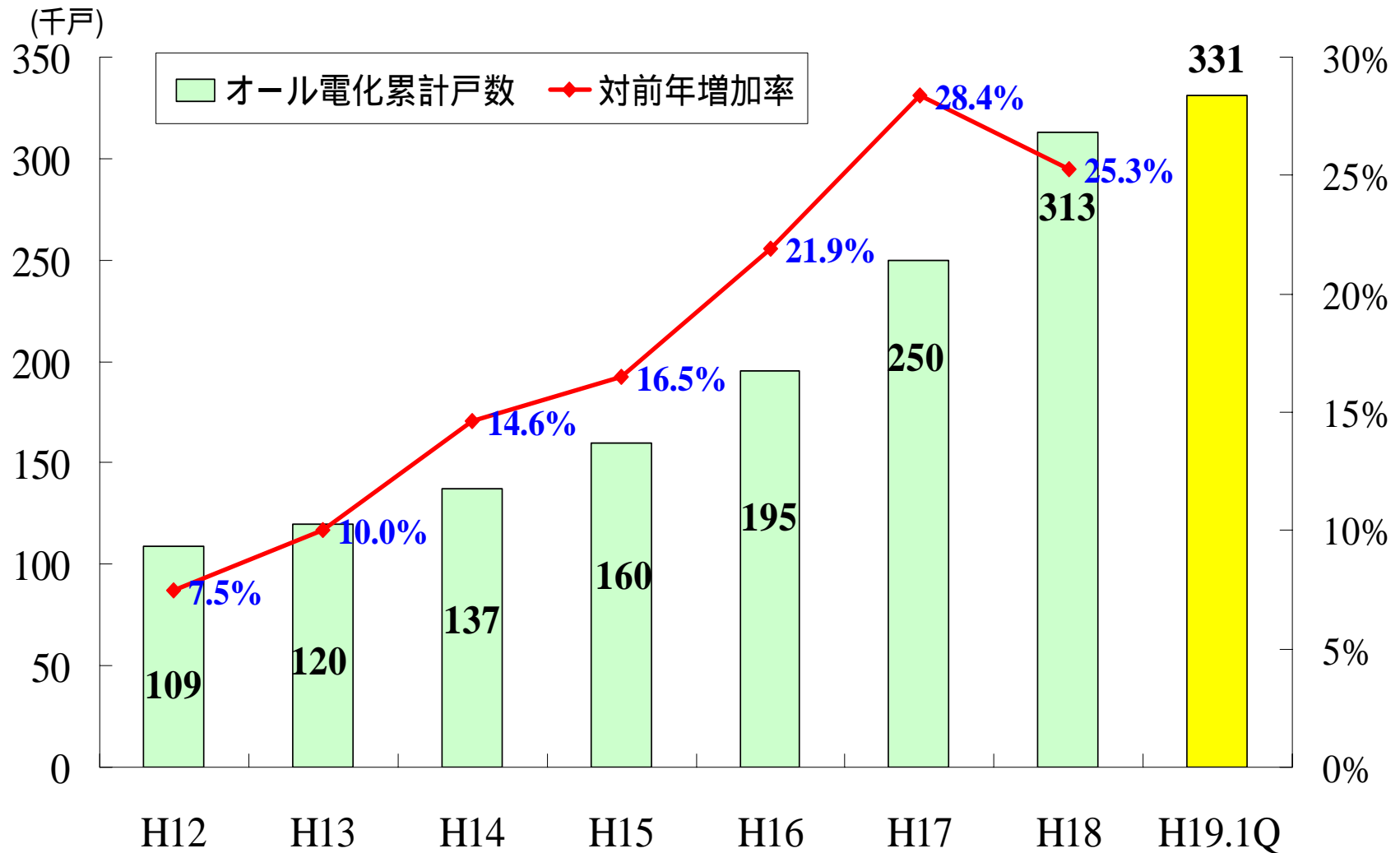
項目	連結目標	目標年次
経常利益	1,600億円以上	H19～H22年度 の4カ年平均
総資産事業利益率 (ROA) ^(注)	4.1%以上	
営業キャッシュフロー	4,700億円以上	
有利子負債残高	2.6兆円以下	H22年度末

(注) 総資産事業利益率(ROA)=事業利益(経常利益+支払利息) / 期首期末平均総資産

エリア内における電化住宅の普及状況



【目標】 H22年度末までに累計60万戸突破



大口電力産業別販売電力量



(対前年増加率)

		(%)			
		4月	5月	6月	4～6月
素材型	紙・パルプ	1.1	7.0	1.6	3.2
	化学	2.3	7.2	5.3	4.9
	窯業・土石	6.5	9.5	9.6	8.5
	鉄鋼	2.3	1.0	11.4	5.0
	非鉄金属	17.5	16.2	11.7	15.0
	小計	4.3	5.6	8.8	6.3
加工型	食料品	11.5	9.7	8.9	10.0
	繊維	3.0	4.2	2.1	3.1
	機械	7.2	12.0	7.8	8.9
	その他	5.9	7.0	3.3	5.3
	小計	7.1	10.5	6.8	8.1
公共他	鉄道業	0.5	0.3	0.1	0.3
	その他	1.3	1.2	1.4	1.3
	小計	0.5	0.5	0.7	0.6
大口電力計		5.4	7.6	6.5	6.5

退職給与金



(数理計算上の差異及び過去勤務債務の費用処理)

(億円)

発生年度	発生額	費用処理額			増減	
		19年度(A)	18年度(B)	17年度(C)	(A) - (B)	(B) - (C)
数理計算上の差異の費用処理						
14年度	352	---	---	117	---	117
15年度	101	---	33	33	33	---
16年度	265	88	88	88	---	---
17年度	747	249	249	---	---	249
18年度	67	22	---	---	22	---
小計(D)		316	370	4	54	366
過去勤務債務の費用処理						
16年度(E)	411	---	137	137	137	---
合計(D+E)		316	507	141	191	366

当資料取扱上のご注意

当資料に記載の業績見通し、ならびに将来予測は、現在入手可能な情報に基づき、計画のもとになる前提、予想を含んだ内容を記載しております。

実際の業績は、今後の事業領域を取りまく経済状況、市場の動向等により、これらの業績見通しとは異なる場合がございますので、ご承知おきいただきますようお願い申し上げます。

また、当資料の内容につきましては細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤りおよび当資料に掲載された情報に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いかねます。